

竹ノ塚駅中央地区地区計画変更（原案）・竹の塚第五公園都市計画変更（案）
説明会 主な質疑応答等（一部）

内 容	回 答
整備はどのような順序で、いつ頃に完成するのか。	東西一体となったまちづくりを進めるにあたって、区としてはまず東口駅前の交通広場を早期に整備したいと考えている。資料１の８ページに示している赤枠部分を交通広場に位置づけているが、ＵＲの３号棟がその赤枠内に含まれている。３号棟に居住する居住者様や事業者様に移転していただく必要があり、区では竹の塚第五公園を３号棟の移転先として考えている。居住者様の安定と負担軽減を考える上で、丁寧な説明が必要であり、それを踏まえて具体的なスケジュールを示していきたい。区としては１０年程度の中でできるだけ早期に駅前交通広場を完成させたい。（まちづくり課）
区の事業として整備を進めるにあたって、国の補助金の活用を含め、どのくらいの予算を考えているのか。	補助金に関する具体的な計画、費用や予算の想定はこれから具体的に行っていく。今回はその一歩として地区計画に位置づけることとして、説明会を行っている。（まちづくり課）
西竹の塚エリアの公園やウォークブルエリア、花壇の整備、目の不自由な方の歩行空間の整備などの計画は検討されているのか。	公園や休憩スペース等の必要性について、西口も併せて具体的にどのようなことができるのか、検討していきたい。すぐに「できる」と答えることはできないが、何ができるのかといった検討は行っていきたい。（まちづくり課）
けやき大通り沿いの南北に第五公園と同等の広場空間を地区計画で位置づけるということだが、ＵＲ団地はどのような形に整備されるのか。	地区計画の制度としては、広場や多目的広場を位置づけても、すぐに広場や多目的広場を整備しなければいけないというものではない。建物の改修や建替えを行う際に、広場や多目的広場を整備してもらうという制度になっている。ＵＲ第三団地の全体をどのようにしていくかについては、建替えを主体としたストック再生の検討を進めていくが、具体的にはまだ決まっていないと聞いている。地区計画の変更を踏まえてどのように団地を再生していくかについては、引き続きＵＲと協議していく。（まちづくり課）
ＵＲと協定を結んだということだが、団地がどのように整備されるのかということはほとんど分からないという認識で良いのか。	ご認識のとおりである。地区計画に位置づけたからと言って、すぐに整備されるものではない。実際に建替え等が進められる前に、あらかじめ位置づけるというものである。具体的にはＵＲと協議をしていく。現時点での居住者様の安定性に配慮する必要があるため、「すぐに」と言うことはできないが、ＵＲと調整を行っていく。（まちづくり課）

内 容	回 答
歩行者ネットワークの具体的な整備計画の内容を知りたい。	竹ノ塚駅の高架化に伴い、赤山街道と駅を結ぶ歩行者ネットワークを拡充していきたい。また、駅から北側の補助261号線に向けても歩行者が歩ける空間を確保してほしいという方向性を定めている。具体的に建物を計画する際にその点を意識しながら、歩行者が歩きやすい空間を確保してほしいという大きな方針を定めている。(まちづくり課)
けやき大通りの沿道イメージが示されているが、いつ頃出来るのか。	今回の地区計画の変更により、けやき大通り沿いの南北それぞれに、広場・多目的広場という空間を位置づけたい。地区計画は、建物の改修や建替え等に伴って、位置づけたものが実現していく制度である。UR第三団地の建替えや改修が起こった際に実現していくものなので、具体的にいつということは示せない。イメージづくりをしながら、URとも調整していく。(まちづくり課)
広場1、2、3号、多目的広場1、2号について、資料1の13ページに「賑わいや人が中心となる文化を創出する公共的な空間」とあるが、具体的にどのようなもの出来るのか。可能であれば時期も知りたい。	現状では、けやき大通りとUR団地の境界はフェンスではっきりと分けられている。資料1の7ページにイメージ図があるように、樹木と触れ合えたり、ベンチや木陰で休めたりする広場や、小さな建物で地域住民が外に開かれた活動ができるような空間を考えている。具体的な検討はこれからとなるため、具体的な時期は示せないが、今後、URと調整していく。(まちづくり課)
駅ビルは今後どうなるのか。区は東武鉄道と協議するなどしているのか。	駅前まちづくりについては、UR、東武鉄道、足立区の三者で検討をしている。駅ビルのあり方についても今後、協議していき、分かってきた段階でご説明していく。(まちづくり課)
ウォーカブルエリアはこれからの竹の塚の発展に良いと思った。赤山街道沿いに飲み屋街があるが、ウォーカブルエリアの景観としてどうなのか。これから計画されていく段階だとは思いますが、どう考えているのか聞きたい。	区としても課題と考えている。客引き防止条例を制定し、警備員を配置して監視をしているが、風俗営業や客引き営業の定義における線引きがあいまいで、取り締まりが難しい。補助261号線(舎人公園通り)が完成するとそちらからバスが西口交通広場に入ってくるようになり、西友前のバス停が無くなっていくと思われるので、人が歩きやすくなったり、活動がしやすくなったりすると考えている。その延長で高架を抜けた先の線路東側も工夫してイメージチェンジをしていきたい。具体的な策はまだないが、区は課題として捉え、何とかしたいと考えている。(エリアデザイン計画担当課)